

分 類：医療・社会・行動科学Ⅱ

授業科目名：医の倫理と原則（The ethics and the principle of the medical care）

対象学年：2年次必修

時間割コード：71583003

開設学期等：第34週～第34週

単位数：1

1. 主任教員

長谷川 仁志（教授、医学教育学講座、6097）

2. 担当教員

長谷川 仁志（教授、医学教育学講座、6097）

安藤 秀明（教授、看護学講座、6501、オフィスアワー：メールにて問い合わせ：andoh@gipc.akita-ua.ac.jp）

及川 沙耶佳（特任教授、先進デジタル医学・医療教育学講座、7182）

浅井 篤（非常勤講師、東北大学大学院医学系研究科 教授）

及川 正範（非常勤講師、東北大学大学院医学系研究科 助教）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

医学と医学研究における倫理の重要性を学び、尊重することができる。

（1）研究に対応した倫理指針と法律を説明することができる。（3-5～3-7、5-1～5-5）

（2）臨床研究、臨床試験、治療と市販後臨床試験の違いを概説できる。（3-5～3-7、5-1～5-5）

（3）臨床試験・治療と倫理性（ヘルシンキ宣言、第I,II,III,IV相試験、医薬品の臨床試験の実施の基準、治験審査委員会、倫理審査委員会）を説明できる。（3-5～3-7、5-1～5-5）

（4）患者の基本的権利を熟知し、これに関する現状を学ぶ。（1-1～1-2、2-1～2-2、2-5～2-8）

（5）多様なニーズ・価値観を理解し、対応することができる。（2-1～2-8、4-1、4-7）

（6）医師に求められる義務と裁量権、習慣、考え方と知識を身につける。（1-1～1-2、2-1～2-8、3-1～3-7）

（7）患者本位の医療を実現できるように、適切な説明を行った上で、患者の選択に基づき、主体的な同意を得るための、対話・コミュニケーション能力と必要な態度、考え方を身につける。（2-1～2-8、4-1～4-8）

（8）医の倫理に深く関連するプロフェッショナルリズム、医療安全、医療行動科学、EBM、医療法について学ぶ。（6-1～6-2）

4. 教科書・参考書

「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000197665.html>

5. 成績評価の方法

【アセスメントポリシーに基づき、知識とその応用力などについて評価する。】

出席状況、グループ学習・発表内容、レポートを総合的に評価し、授業の参加状況が3分の1以下の場合は統一試験受験資格を失う。最終評価は、統一試験結果で判断する。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

専門用語に関する知識については、事前学習していることを前提に講義を進める。

事例検討では、事前にグループ毎に事例を割り当てるので、内容を検討して発表会の準備をして、授業で発表する。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	1月14日 (火)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：臨床倫理総論・各論</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床倫理や生と死に関わる倫理的問題を概説できる。 ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、医師の職業倫理指針、医師憲章等医療の倫理に関する規範を概説できる。 臨床倫理四原則を理解し、これにもとづいて課題を分析することが出来る。 リスボン宣言等に示された患者の基本的権利を説明できる。 以下の概念について概説する。 <p>パターナリズム / 倫理委員会 / 自己決定重視と共同体 / 功利主義と義務主義 / 秘密保持 / カルテ開示 / 優生思想 / クローン人間 / 生色操作 / 出生前診断 / 臓器移植 / 安楽死 / 尊厳死 / LGBT / SOGI /</p>	安藤 秀明	基礎講義棟 2階第2講義室
2	1月14日 (火)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：エホバの証人</p> <ul style="list-style-type: none"> 患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 	安藤 秀明	基礎講義棟 2階第2講義室
3	1月14日 (火)	5-10 時限	講義	<p>テーマ：インフォームドコンセント</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下の概念について概説する。 <p>インフォームドコンセント、共同意思決定、患者医師関係、治療拒否・治療要求</p>	浅井 篤	基礎講義棟 2階第2講義室
4	1月15日 (水)	1-10 時限	講義	<p>テーマ：人生の最終段階の医療倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下の概念について概説する。 <p>終末期医療全般・ACP、および医療補助死、臓器移植（死の定義、生体および脳死臓器移植含む）、精神科・小児科等専門科別の倫理、患者安全と倫理</p>	浅井 篤	基礎講義棟 2階第2講義室
5	1月16日 (木)	1-10 時限	講義	<p>テーマ：研究倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下の概念について概説する。 <p>「研究倫理」(研究倫理の歴史、原則、ガイドライン、歴史的事例、臨床研究、疫学研究、バイオバンク倫理、研究不正・利益相反管理)、公衆衛生倫理(医療資源配分含む)、および「高度先進医療」(ゲノム医療・プライバシー、再生医療、生殖補助医療等)</p>	及川 正範	基礎講義棟 2階第2講義室
6	1月17日 (金)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：死生学・SOGI</p> <ul style="list-style-type: none"> 病気・健康・医療・死をめぐる文化的な多様性を説明できる。 自身が所属する文化を相対化することができる。 人々の暮らしの現場において病気・健康がどのようにとらえられているかを説明できる。 医師の法的義務を列挙し、例示できる。 SOGI/LGBT について概説できる。 	安藤 秀明	基礎講義棟 2階第2講義室
7	1月17日 (金)	3-4 時限	演習	<p>テーマ：臨床倫理事例課題発表</p> <p>パターナリズム / 倫理委員会 / 自己決定重視と共同体 / 功利主義と義務主義 / 秘密保持 / カルテ開示 / 優生思想 / クローン人間 / 生色操作 / 出生前診断 / 臓器移植 / 安楽死 / 尊厳死 / アセント / コンプライアンス / カルテ開示などについて、事例をもとに課題発表を行う。</p>	安藤 秀明	基礎講義棟 2階第2講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
8	1月17日 (金)	5-10時限	演習	テーマ：シネメデュケーション 映画を用いて今までの講義で学んだエイジズムや精神科患者に関する倫理等について、討議中心のグループ演習を行う。	及川 沙 耶佳	基礎講義棟 2階第2講 義室